



園長だより

NO.15 27.7.7(Thu)

聞いてくださ〜い!! いつも嬉しい事が!

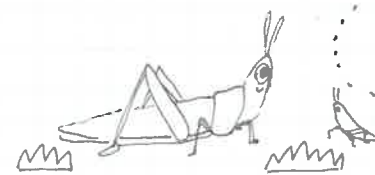
ある日の午後の自由遊びの時間。ふと職員室に来てくれた
俯き加減のふじ組の男の子。「園長先生、お山の上に行きたいん
だけど……。」実は志都呂幼稚園の広い園庭。例えばお山
の上、アスレチック、遊戯室の南側など、死角になってしまう所は、
危機管理の観点で先生と一緒にに行く事を約束として指導し
ています。他の子達は砂場や鉄棒、園庭中央付近で鬼ごっこを
していて、それを先生達も見守っていて……

瞬時に状況を察知した私は、「園長先生が一緒に行くね」と言うと、
下向きだった顔をパッと上げて頬を紅潮させ、「いいの? 行こ
行こ! バッタ捕まえよ!」と、私が靴を履き替える間すら待ちきれない
勢いで手を引いてくれ、そこに直ぐにわらわらと7、8人の子も集まってきて、
「お山バッタ捕り探検隊! 出発〜!」なんて、自然に号令をかける子
までいて、お山に出发!

「あっ! いた! いた!」「やったあ〜っ」と大喜びの子ども達!

「それ、赤ちゃんじゃん! 捕まえちゃダメだよ〜 これから大きくなるじゃん!」

どうやら、2、3cm 未満のサイズの、小さい(赤ちゃん)だから、見つけても
見守って捕まえないルールになっているんですね! 優しい♡



ほら! ちと
いっぱい いっぱい
あそぼうね!



「お兄さんみっけ!」(4cm 以上になると、お兄さんらしいです)

そもそも、まだこの時期は、小ぶりのバッタちゃんばかりでなかなか
大きなお兄さんバッタには遭遇しないんです。「ダンゴ虫も居る
ね〜 これ、女の子だ!」とダンゴ虫を見つけたり、アリガカビカビに

皆様、ダンゴ虫の雄雌の見分け方、
ご存知ですか? 背中に黄色の斑点
があってグレーっぽいのが女の子、黒光り
しているのが男の子なんですよ! 志都呂幼
の子は、その判別を結構熟知している
んですよ。

なったミミズの端っこを数
匹で運んでいて、「ご飯
運んでるね〜! 頑張れ〜!」と
声援を送ったり! 体勢を
低くして地面にへばりついて

子どもの視点になってみると、昆虫
達の生活が見えてきて、発見するたびに「子ども達と」歓声を

挙げて、とっても楽しい時間になりました。

戸外で遊ぶ機会が少なくなりがちな現代、時を惜しんで外にとび出して
昆虫探しに一喜一憂する純真で感性豊かな子ども達、本当に素敵
だな〜としみじみ改めて嬉しく思った訳です。同時に、困った時に
私を頼って誘ってくれた気持ちもまたまた嬉しくて!

PS. 更に職員室に帰る私と擦れ違いざまに、「あ、園長先生、ありがとね」と
PART I 一言。友達感覚で声を掛けてくれたのも嬉しくて、一日ニヤニヤしていた
私の可愛過ぎる〜。

PS. その日からほぼ毎日「園長先生! 虫捕り行くよ〜!」と誘ってくれる子ども
PART II 達! いつまで誘ってくれるのかな〜と、感謝! 感謝!

